

令和6年度分 市民税・県民税 申告書

宛名番号	
業種又は職業	
電話番号	D
個人番号	F
世帯主との続柄	

(あて先) 浜松市長	現住所 A
	1月1日現在の住所 B
	フリガナ
提出年月日 年 月 日	氏名 C
	生年月日 明・大・昭 平・令 E
	世帯主の氏名

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

13 社会保険料除	社会保険の種類	支払った保険料	円	
	源泉票・任意継続			
	国民年金・その他			
	国保・介護・後期			
合計				
(支払った)新生命保険料の計		(支払った)旧生命保険料の計	円	
15 生命保険料除	(支払った)新個人年金保険料の計	(支払った)旧個人年金保険料の計	円	
	(支払った)介護医療保険料の計		円	
	(支払った)地震保険料の計	(支払った)旧長期損害保険料の計	円	
17 寡婦控除 (<input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離婚 <input type="checkbox"/> 生死不明 <input type="checkbox"/> 未帰還)	18 ひとり親控除	19 勤労学生控除 (学校名)		
20 障害者除	1 氏名	障害の程度	級度	
	個人番号			
	2 氏名	障害の程度	級度	
	個人番号			
21 配偶者控除・計者 配偶者特別控除・計者 配偶者控除・計者	氏名	生年月日 明・大・昭 平・令	円	
22 扶養控除	1 氏名	生年月日 明・大・昭 平・令	同居・別居の区分 <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居 続柄	
	個人番号		控除額 万円	
	2 氏名	生年月日 明・大・昭 平・令	同居・別居の区分 <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居 続柄	
	個人番号		控除額	
23 扶養控除	3 氏名	生年月日 明・大・昭 平・令	同居・別居の区分 <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居 続柄	
	個人番号		控除額	
	4 氏名	生年月日 明・大・昭 平・令	同居・別居の区分 <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居 続柄	
	個人番号		控除額	
28 16歳未満の扶養親族(控除対象外)	1 氏名	生年月日 平・令	同居・別居の区分 <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居 続柄	
	個人番号			
	2 氏名	生年月日 平・令	同居・別居の区分 <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居 続柄	
	個人番号			
29 医療費控除	3 氏名	生年月日 平・令	同居・別居の区分 <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居 続柄	
	個人番号			
	別居の扶養親族等がある場合には、裏面「12」に氏名、個人番号、住所及び国外居住者である場合は区分を記入してください。		扶養控除額の合計	万円

1 収入金額等	事業等	ア	a	円	
	業	イ	b		
	不動産	ウ	c		
	利子	エ	d		
	配当	オ	e		
	給与	カ	f		
	雑	公的年金等	キ	g	
		業務	ク	h	
	その他	ケ	i		
		短期	コ	j	
	総合譲渡	長期	サ	k	
一時		シ	l		
2 所得金額	事業等	①	1		
	業	②	2		
	不動産	③	3		
	利子	④	4		
	配当	⑤	5		
	給与	⑥	6		
	雑	公的年金等	⑦	7	
		業務	⑧	8	
	その他	⑨	9		
		(合計)	⑩	10	
	総合譲渡・一時	⑪	11		
合計	⑫	12			
4 所得から差し引かれる金額	社会保険料控除	⑬	13		
	小規模企業共済等掛金控除	⑭	14		
	生命保険料控除	⑮	15		
	地震保険料控除	⑯	16		
	寡婦、ひとり親控除	⑰～⑱	17～18		
	勤労学生、障害者控除	⑲～⑳	19～20		
	配偶者(特別控除)	㉑～㉒	21		
	扶養控除	㉓	22		
	基礎控除	㉔	23		
	⑬から㉔までの計	㉕	24		
雑損控除	㉖	25			
医療費控除	㉗	26			
合計	㉘	27			

地方税法附則第4条の4の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の「1」と記入してください。

5 給与・公的年金等に係る所得以外(令和6年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市民税・県民税の納税方法

給与から差引き(特別徴収)
 自分で納付(普通徴収)

「個人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう)を記載してください。

別居の扶養親族等がある場合には、裏面「12」に氏名、個人番号、住所及び国外居住者である場合は区分を記入してください。

26 雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類
	損害金額	保険金などで補てんされる金額	差引損失のうち災害関連支出の金額
27 医療費控除	支払った医療費等	保険金などで補てんされる金額	
			円

裏面にも記載する欄がありますから注意してください。

この申告書を提出した方は事業税の申告書の提出が必要ありません。
 分限課税に係る所得等のある方は、「市民税・県民税申告書(分限課税等用)」をあわせて提出してください。